職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について

職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例を次のように制定する。

令和七年二月六日提出

千葉県知事 熊谷 俊人

職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例

職員の特殊勤務手当に関する条例（昭和三十五年千葉県条例第七号）の一部を次のように改正する。

別表第二 四 保健衛生事務に従事する職員の特殊勤務手当の項(一) 防疫等作業手当の目中「日額三八〇円（著しく危険であると人事委員会が認める作業に従事した場合にあつては、当該額にその百分の百を加算した額）」を「日額 一、六五〇円」に改める。

附 則

（施行期日等）

- 1 この条例は、公布の日から施行し、改正後の職員の特殊勤務手当に関する条例（以下「新条例」という。）の規定は、令和七年一月十二日から適用する。
（特殊勤務手当の内払）
- 2 改正前の職員の特殊勤務手当に関する条例の規定により、令和七年一月十二日からこの条例の施行の日の前日までの間に職員に支払われた特殊勤務手当は、新条例の規定による特殊勤務手当の内払とみなす。

議案第八十一号

職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の
制定について

職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例を次のように制定する。

令和七年二月六日提出

千葉県知事 熊谷 俊人

職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例

職員の勤務時間、休暇等に関する条例（平成七年千葉県条例第一号）の一部を次のように改正する。

第八条の二第一項中「三歳に満たない」を「小学校就学の始期に達するまでの」に改める。

第十五条第一項中「定める者」の下に「（以下「配偶者等」という。）」を加える。

第二十条の次に次の二条を加える。

（看護についての申出があつた場合における措置等）

第二十条の二 任命権者は、職員が当該任命権者に対し、配偶者等が当該職員の看護を必要とする状況に至つたことを申し出たときは、人事委員会規則で定めるところにより、当該職員に対して、看護休暇に関する制度、仕事と看護との両立に資するものとして人事委員会規則で定める制度又は措置（以下「看護両立支援制度等」という。）その他の人事委員会規則で定める事項を知らせるとともに、看護休暇の承認の請求及び看護両立支援制度等の利用に係る申出（以下「看護両立支援制度等申出」という。）に係る当該職員の意向を確認するための面談その他の人事委員会規則で定める措置を講じなければならない。

2 任命権者は、職員に対して、当該職員が四十歳に達した日の属する年度において、人事委員会規則で定めるところにより、前項に規定する事項を知らせなければならない。

（勤務環境の整備に関する措置）

第二十条の三 任命権者は、看護休暇の承認の請求が円滑に行われるようにするため、次の各号に掲げる措置を講じなければならない。

一 職員に対する看護休暇に係る研修の実施

二 看護休暇に関する相談体制の整備

三 その他人事委員会規則で定める看護休暇に係る勤務環境の整備に関する措置

2 任命権者は、看護両立支援制度等申出が円滑に行われるようにするため、次の各号に

掲げる措置を講じなければならない。

- 一 職員に対する看護両立支援制度等に係る研修の実施
- 二 看護両立支援制度等に関する相談体制の整備
- 三 その他人事委員会規則で定める看護両立支援制度等に係る勤務環境の整備に関する措置

第二十一条中「並びに第十九条の二第二項」を「、第十九条の二第二項、第二十条の二並びに前条」に改める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、令和七年四月一日から施行する。ただし、次項の規定は、公布の日から施行する。

(準備行為)

2 この条例の施行の日（以下「施行日」という。）以後において改正後の職員の勤務時間、休暇等に関する条例（以下「新条例」という。）第八条の二第一項の規定による時間外勤務の制限に関する制度を利用するため、同項の規定による子（三歳から小学校就学の始期に達するまでの子に限る。）を養育するためにする請求をしようとする職員（新条例第一条に規定する職員をいう。）は、施行日前においても、同項の規定の例により、当該請求をすることができる。

議案第八十二号

千葉県警察基本条例の一部を改正する条例の制定について

千葉県警察基本条例の一部を改正する条例を次のように制定する。

令和七年二月六日提出

千葉県知事 熊谷 俊 人

千葉県警察基本条例の一部を改正する条例

千葉県警察基本条例（昭和二十九年千葉県条例第二十五号）の一部を次のように改正する。

別表第二定員の欄を次のように改める。

定	員
	二六七人
	六二三人
	六、六一五人
	三、三八二人
	一〇、八八七人
	一、二二六人
	一二、一一三人

附 則

この条例は、令和七年四月一日から施行する。